

#SDGs

#ICT

#地理総合

#ユース水フォーラム

2022年度

# 『未来の水』

を変えるのは

# 君だ!

動画募集

応募締切

2022/12/23

対象年齢

高校生世代

(応募時)

15~18歳



## Observation and Survey

Down-  
stream



Mid-  
stream



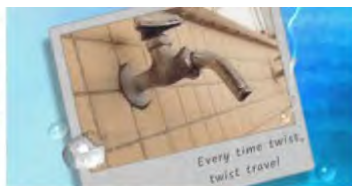
up-  
stream



All in the upstream, midstream, and downstream areas, two people caught aquatic organisms in pairs, one with a landing net and the other with a bucket. Several people in a row with a landing net caught them in places likely to be inhabited by fish. The photo on the far right shows us observing the captured aquatic organisms.



Water Project  
@Meikei High School



How to clean  
"Domestic  
wastewater"

Mahimaki Senior High School  
Team Sarunokoshika  
(Chair of Monkeys)



# 水未来会議2023

「堺高校の挑戦」  
～ウッキーで芦ヶ池水路を救え！～  
堺市立堺高校  
サイエンス創造科・サイエンス研究部  
2022.12.22

## 世代を超えて考える水問題の未来

日時

2023年 2月 4日(土) 15:00 – 18:00

開催形式

Zoomによるオンライン配信

定員

先着 500 名様

参加費

無料

申し込み

<http://bit.ly/3ZtrHo0>



基調講演

上川 陽子 氏

衆議院議員(元法務大臣、水制度改革議員連盟代表)

第1部 動画応募者との交流会

第2部 パネルディスカッション



# <新聞記事>

十勝毎日新聞

2023年(令和5年)1月25日(水曜日)



動画に出演した(右から)木村さん、関口さん、桐井さん

ユース水フォーラムに応募した動画(日本水フォーラム提供)



## 関口さん 桐井さん 木村さん出演



帯広工業高校環境土木科の2年生、関口玲音さん(16)、桐井怜音さん(17)、木村慎吾さん(17)と同科の岡本博教諭(55)が、昨年1年間を通じて十勝川中流部市民協働会議(柳川久

代表)と授業の一環として実施してきた水生生物調査などの環境活動の動画が、

認定NPO法人日本水フォーラム(東京)のYouTubeアカウントを通じて

同フォーラムが2021年度から始めた人材育成事業「ユース水フォーラム」の一環。世界各国の水問題を解決しようと、次世代を担う高校生世代(15〜18歳)に水関連分野における活動動画を作成してもらい、ウェブサイトで国内外へ発信し、国際交流活動の機会を創出することで、国際人としての素質を高めることが目的。23日現在、18団体が動画を応募している。同会議が同校の岡本教諭らに動画の応募を打診し、撮影が始まった。脚本や編集は岡本教諭が担当し、2週間ほどで完成。関口さんは「なかなか話す言葉が出てこなかったりで、何回も振り直した」と振り返る。岡本教諭は「初めての経験だったので難しさはあった

# 帯工の環境活動 YouTubeに

## NPO日本水フォーラム 国連水会議にも発信へ

### 帯工高生の調査動画 水フォーラムで公開

#### ■帯広

十勝川流域で水生動物などの自然環境を市民団体と調査している帯広工業高環境土木科の2年生39人が、活動を紹介する動画を作成し、水問題の解決に取り組むNPO法人日本水フォーラム(東京)の企画に応募した。動画は同フォーラムのサイトに公開された。

動画は約3分。湿地の水生動物や樹林化防止に向けた草種の種まき、タンチョウの給餌場設置について生徒3人が発表している。

同フォーラムは近年の気候変動による豪雨や干ばつなどの水問題を考えてもらおうと高校生から動画を募集。同校など18団体の作品を動画投稿サイト「YouTube」内に開設した高校生向けサイト「ユース水フォーラム」に公開した。作品タイトルは英語表記。

発表した同校の3人のうち桐井怜音さん(17)＝写真右＝は「緊張して文章を覚えるのが大変だった」、関口玲音さん(17)＝同中央＝は「何回も振り直した」と振り返り、木村慎吾さん(17)＝同左＝は「今ある環境の維持が大事だと伝えたい」と話した。(小久保友香)

